



## 国総研資料第 1284 号 「港湾インフラに関する各種情報・データの構造化と 連携方策に関する検討」を刊行します

港湾インフラは、ライフサイクルプロセスの各段階において、各種の情報・データが生成・取得されます。本研究は、建設・維持管理コストの削減及び施設利用の高度化を目標として、ワークフロー分析の考え方をを用いて、港湾インフラに関する各種情報・データの構造化を行いました。また、構造化された情報・データの連携方策を検討しました。本研究の成果は、港湾インフラ情報が今後蓄積されていく、サイバーポートの利活用の高度化においても有用なものであると考えられます。

### <目次>

- 第1章 はじめに
- 第2章 港湾インフラ情報の構造化
- 第3章 港湾インフラ情報の連携方策の検討
- 第4章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1284.pdf>

### (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター 港湾業務情報化研究室  
室長 辰巳 大介 (内線：3350)  
TEL：046-844-5019 E-mail：ysk.nil-46pr@gxb.mlit.go.jp